

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.21 2019年11月19日(火)

青森：9月末学費滞納調査 県内16校の実態を3紙が報道!! (17校中)

11/18、青森私教連が「9月末学費滞納調査」の結果をマスコミ発表しました。県内私学17校中16校の調査結果を集約しての発表は、マスコミも注目し、地元紙3紙が大きく取り上げました。

私立学校納滞学費 高校1校当たり11.0人中退者2年ぶりなし

県私立学校教職員組合連合(青森私教連)が18日発表した調査結果は、県内私立17校のうち16校(対象生徒数802人)から回答を得た。今年4～9月の間に3カ月以上学費を滞納した高校生は1校当たり11.0人で、前年同期より2.2人増えたことが明らかになった。調査対象の生徒総数は前年同期比0.51倍に増加した。

調査の結果、県内私立17校のうち16校(対象生徒数802人)から回答を得た。今年4～9月の間に3カ月以上学費を滞納した高校生は1校当たり11.0人で、前年同期より2.2人増えたことが明らかになった。調査対象の生徒総数は前年同期比0.51倍に増加した。

調査の回答では、「一人親家庭や低所得世帯の生徒の割合が多く、生徒がアルバイトをしている」「就学支援金制度で学費が月額1万円に減額されているが、滞納のケースがある」「など厳しい家庭事情の実態が寄せられた。

調査は、県内の私立中学校4校(対象生徒数369人)、私立高校5校(対象生徒数808人)が行われ、滞納率は0.54%だった。

2019年11月19日 陸奥新報

学費滞納率再び2%台

県内私立高校に通う生徒のうち、今年4月～9月の半年間に学費を3カ月以上滞納したのは2.18%で、前年同期の1.67%より0.51%悪化した。県私立学校教職員組合連合(青森私教連)が18日、県庁で発表した。1校当たりの滞納者は11.0人。経済的理由で中退した生徒は2年ぶりにゼロだった。

青森私教連は調査結果について「厳しい経済状況に置かれていいる世帯が多いことがうかがえる」と分析。小野寺仁中央執行委員長は「国の支援金は拡充されつつあるが、どんな生徒でも学びたい環境で学べるようにはなっていない。またまだ支援が必要

県内私立高 4～9月調査

私立中学の3カ月間滞納率は0.54%で、0.98%改善した。1校当たりの滞納者は0.55人だった。

調査は今年9～10月に実施。県内私立全日制高校17校中16校(対象生徒8082人)、私立中学5校中4校(対象生徒369人)から回答を得た。

2019年11月19日 東奥日報

青森県内私立高校 学費滞納率2.18%

中学は0.54%

青森県私立学校教職員組合連合(小野寺仁中央執行委員長)は18日、2019年4～9月の半年間に、経済的理由で県内私立中学・高校を中退、学費を滞納した生徒の調査結果を発表した。中高共に経済的理由で中退した生徒はいなかった。ただし、高校の学費滞納率は3カ月以上が176人(滞納率2.18%)で、例年1%を切る全国平均と比べて高かった。

調査は、県内の私立中学校4校(生徒数369人)、高校17校中16校(生徒数8082人)が回答。中学では、3カ月以上の学費滞納者は2人(滞納率0.54%)だった。

県庁で会見した小野寺委員長は「深刻なのは学費滞納で、改善の兆しが見られない」と説明。県内の私立高では、学校の建物整備などに当てられる施設整備費などを支払わなければならないが、授業料以外の負担が大きいことが原因の一つという。

2019年11月19日 東奥日報

2019年11月19日 東奥日報

調査は、県内の私立中学校4校(生徒数369人)、高校17校中16校(生徒数8082人)が回答。中学では、3カ月以上の学費滞納者は2人(滞納率0.54%)だった。

県庁で会見した小野寺委員長は「深刻なのは学費滞納で、改善の兆しが見られない」と説明。県内の私立高では、学校の建物整備などに当てられる施設整備費などを支払わなければならないが、授業料以外の負担が大きいことが原因の一つという。

2019年11月19日 東奥日報

全国の記者発表日 11月28日(木)に決定

それに伴い 滞納調査の締切を 11月25日(月)へ再延長!!

各都道府県(殊に北海道、岩手、埼玉、千葉、東京、長野、京都、大阪、山口、福岡、熊本)の奮闘を求む

2019年11月19日 東奥日報

(里村静)